

授業科目

生理学

担当教員名 山口 賢一 (非)	対象学年	1	対象学科	臨床
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	3	時間数	45

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○			

授業の概要

下記項目を中心に講義する。

1. 生体の恒常性について
2. 体液と循環機能
3. 呼吸機能
4. 消化と吸収
5. 代謝および栄養
6. 腎機能と尿の生成・排泄
7. 体温の調節
8. 内分泌臓器とホルモンの作用
9. 神経組織とシナプスの機能
10. 末梢神経と中枢神経の機能
11. 感覚系の構成と機能
12. 筋組織および筋収縮と運動

授業の目的

人体がいかに巧みな仕組みで働いているかを理解し、生理学の基礎的な知識を習得する。
さまざまな生理学的用語を理解し、生体が営む生命現象の詳細と活動の仕組みを習得する。

学習目標

1. 生体の恒常性について説明できる。
2. 体液と循環機能について説明できる。
3. 呼吸機能について説明できる。
4. 消化と吸収について説明できる。
5. 代謝および栄養について説明できる。
6. 尿の生成と排泄について説明できる。
7. 体温の調節について説明できる。
8. 内分泌臓器とホルモンの作用について説明できる。
9. 神経組織とシナプスの機能について説明できる。
10. 末梢神経と中枢神経の機能について説明できる。
11. 感覚系の機能について説明できる。
12. 筋組織の生理学的特徴について説明できる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	生理学について、体液	講義	山口 賢一
2	血液、細胞の機能	講義	山口 賢一
3	循環器系1 心臓の機能	講義	山口 賢一
4	循環器系2 血管の機能	講義	山口 賢一
5	呼吸器系1 呼吸器の作用	講義	山口 賢一
6	呼吸器系2 呼吸調節	講義	山口 賢一
7	消化と吸収1 消化	講義	山口 賢一
8	消化と吸収2 吸収	講義	山口 賢一
9	代謝および栄養 体温とその調節	講義	山口 賢一
10	尿の生成と排泄1 腎小体の機能	講義	山口 賢一
11	尿の生成と排泄2 尿細管の機能	講義	山口 賢一
12	内分泌1 内分泌器官と調節	講義	山口 賢一
13	内分泌2 内分泌臓器とホルモンの作用1	講義	山口 賢一

14	内分泌3 内分泌臓器とホルモンの作用2	講義	山口 賢一
15	神経生理の基礎、神経組織について	講義	山口 賢一
16	神経組織の機能とシナプスの機能	講義	山口 賢一
17	末梢神経系	講義	山口 賢一
18	中枢神経1	講義	山口 賢一
19	中枢神経2	講義	山口 賢一
20	感覚機能	講義	山口 賢一
21	内臓感覚と特殊感覚1	講義	山口 賢一
22	特殊感覚2	講義	山口 賢一
23	筋組織の生理学的特徴	講義	山口 賢一

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	人体の構造と機能（第3版）	佐藤昭夫、佐伯由香、原田玲子編集	医歯薬出版	2013年	2,800円+税	
参考書						
その他の資料						

評価方法

講義中に実施する小試験（30％）小試験は追試験、再試験の評価にも適用する。講義欠席の場合は小試験は0点とする。
定期試験（70％）

履修上の留意点

医療技術者を目指す人にとっては、特に重要な基礎科目であり、国試出題頻度が高い。予習、復習に力を入れて欲しいが、復習は特に大切です。不明な点はそのままにしておかず、その都度解決することが重要です。質問はいつでも歓迎します。今後の専門科目の授業に向けて、欠くことの出来ない履修科目です。

オフィスアワー・連絡先

連絡は次のメール・アドレスを介して： kenbo2@gmail.com